

未来創造志塾 5期6回(8月28日)

「貞観政要」帝王学

～ 草創と守成はいずれが難き? ～

未来創造志塾 建塾の志

目的

二十一世紀、新しい時代の大転換期を生き抜くための理念や経営の哲学を共に学び合う
経世済民の高い志を持ち、日本人としての使命を探究し、切磋琢磨し合い、未来に向けての価値を
創造し、共感の和を広げる。

誓い

一、大局観察

何事も高所、大局から、情勢判断する習慣を心掛けます。

一、使命探究

人間の持つ無限の可能性を信じ、自らの使命を探求し、価値の創造に努めます。

一、自己挑戦

常に智恵と向上心と勇気を忘れず、共に励ましあい、立派な日本人となることを目指します。

5期テーマ 東洋思想・哲学を学び、トップ 幹部に必須な人間学を身に付ける!

賢者は歴史に学び、愚者は体験に学ぶ、先賢に学んで自分を練る」

講義主題 一、東洋思想を学び、価値観を高め、人間力の向上を目指す。

二、経営の原理原則を学び、戦略の仕掛けと仕組みを学ぶ。

三、お互いに価値観を語り合うことにより 志 使命を学び合う場とする。

第5期は、トップリーダー論(帝王学)を東洋思想哲学から徹底的に学びます。

第5期予定	日程	テーマ
第1回	3月20日(月)	「荀子」人生で学ぶべきこと、リーダーシップとは?
第2回	4月24日(月)	「韓非子」人を動かす帝王学を学ぶ!
第3回	5月22日(月)	「韓非子」トップの為の組織論を学ぶ!
第4回	6月19日(月)	「忠臣蔵と山鹿兵法」武士道の志
第5回	7月24日(月)	「言志四録」佐藤一斉 人間を育成する決定的条件を学ぶ
第6回	8月28日(月)	「貞観政要」帝王学を学ぶ
第7回変更	9月19日(火) 亀戸	「貞観政要」人間学・組織論を学ぶ
第8回変更	10月16日(月) 亀戸	「商経」胡雪岩の商人の教え
第9回	11月20日(月) 亀戸	「商経」用心観、機運観、時勢観、処世観を学ぶ!
第10回	12月18日(月) 亀戸	「安岡正篤」人間学を学ぶ!
第11回	1月15日(月) 亀戸	「呉子」実践兵法書 将の器を学ぶ!
最終回	2月19日(月) 亀戸	「曹操孫子注釈」戦略・戦術策定の仕組みを学ぶ!

場所 : 地下鉄東陽町駅前、産業会館(会議室)

会費 : 3000円(会員2000円) 宿泊研修は別途実費(1万円予定)

5期第6回テーマ「貞観政要」太宗皇帝 帝王学を学ぶ!

参考テキスト:「貞観政要」のリーダー学 守屋洋 (ダイヤモンド社)1500円税

今回のキーワード:「創業と守成はどっちがむずかしいか?」 ~ ~ ~ 対話」してみましょう!

貞観政要 (618年唐の太宗皇帝と参謀との問答集) ~ ~ ~ 帝王学の必読書

主要テーマ

- 一、「創業と守成はどちらがむずかしいか」
- 二、「君主は侍臣の諫言をどのようにきくべきか」

日本人で学んだ人物 (座右の書): 天皇家 北条執権家 徳川家康など

「草創と守成といずれが難き?」

草創は明るい苦勞・・・目標が明確

守成は根気強さと器量・・・目的が必要 (創業の能力者は必ずしも守成の適任者ではない)

「水はよく舟を浮べ、またよく覆す」 ~ ~ ~ 「君は舟なり、人は水なり」

蘇老泉が名相管仲を論じて「国は一人を以って興り、一人を以って亡ぶ。賢者は、その身の死するを悲しまずして、その国の衰えるを憂う」・・・帝王学の基本

帝王学・・・3つの柱

「原理原則を教えてもらう師をもつこと」

人を見る明 (人相) 福相と凶相

修己治人 (己を修めて以って人を安んず)

士は己を知る者の為に死す

「直言してくれる則近をもつこと」

3人の心友 (ジャーナリスト・立派な宗教家・名医)

「はき幕賓をもつこと」

事業承継とは公私混同の極致である! ??? 企業は「継続」を前提とした組織

ポイント: 「私」と「公」のけじめをどこでつけるのか?

「事業承継」の歴史から学ぶ失敗例と成功例

失敗例 武田信玄と勝頼 織田信長 豊臣秀吉

成功例 徳川家康と秀忠 源頼朝 ~ 北条家

3つの要素??? 客観的に判断 (創業者 後継者候補)

後継者の自分の力量

周囲の環境

資産

事業は「創」? 「守」? 「成」の3ステップ
承継は「守」? 「破」? 「離」の3ステップ
成長曲線 導入期? 成長期? 成熟期? 衰退期

創業者の役割	二代目の役割

? 事業承継には、「我慢といふ能力」が要求される!

いつ、社長を後進に譲るか?

引き際」を準備する判断基準・・・6つの最大公約数

- 自分の体力が落ちたと感じた時
- 自分でものごとを決定しにくくなった時
- 環境が変わったと判断した時
- 企業経営に情熱がなくなった時
- 私的なことに興味を持ちはじめた時
- 時流についていけないと判断した時

「安きに居りて危うきを思う」~ 「安くして而も能く恐る」

安定こそ危機

常在戦場・・・緊張感、危機感の共有

組織の風通し・・・現場からの意見 情報収集の努力と仕掛け 仕組み

「大事は皆 小事より起こる」

法令順守

利を見ては義を思う(論語)

「初心忘れるべからず」

「止足を思わず、志、奢靡にあり」・・・欲は無限

止まるを知らば危うからず (老子)・・・止足の戒め・・・足るを知る

「喜怒を色に表さず」

「言語は君子の枢機なり」・・・発言は慎重であれ